

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途について(令和2年度決算)

◎歳入 (家庭ごみ有料化に伴う手数料収入) **4億5,888万円**

◎歳出

ごみ処理事業にかかった経費

約79億円

- 清掃総務費
- ごみ処理費
- ごみ収集費
- 産業廃棄物対策事業費
- 新環境センター整備事業費など

ごみ減量・リサイクルの推進
にかかった経費

16億 913万円

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途

4億5,888万円

目的	事業名	ごみ減量・ リサイクルの推進 にかかった経費	収入の使途
有料化 に伴う 事務費	指定ごみ袋の作製等業務委託、 保管・配送業務委託、 受注・収納管理業務委託など	2億6,631万円	2億6,631万円
基金	廃棄物処理施設整備基金	7,804万円	7,804万円
ごみ減量・ リサイクル 推進経費	ごみステーション設置等補助金	755万円	755万円
	クリーン推進員活動関連事業	927万円	927万円
	生ごみ減量化推進事業	1,301万円	1,301万円
	有価物集団回収団体への報償金	1,859万円	1,859万円
	きれいにしようえおおいた推進事業など	192万円	192万円
	小計	5,034万円	5,034万円
周知・ 啓発等	ごみステーションの看板作製、 ごみ分別事典作製など	3,680万円	3,680万円
その他の ごみ減量・ リサイクル 推進経費	資源物収集業務委託、 リサイクルプラザ維持管理費など	11億7,764万円	2,739万円
合計		16億 913万円	4億5,888万円